

平成22年度 部長重点目標 (生活環境部長)

基本目標

- ① 気配りによる市民のみなさまの満足度の向上を目指します。
- ② 人権教育・啓発の推進を図ります。
- ③ ごみの減量の強化を図るため、啓発活動による3Rの推進に努めます。(3R:リデュース・リユース・リサイクル)



生活環境部長
亀井京子

重点目標

主要事業

事業名称	人権教育啓発事業		
事業内容	別府市人権教育・啓発実施計画の策定及び推進		
目標	平成20年度から平成22年度までの実施計画が終了するため、これを検証し新たに3ヶ年の推進事業を定め、平成23年度から平成25年度までの人権教育・啓発実施計画を策定します。		
効果	住む人も訪れる人もいきいきと輝く、人権尊重のまちづくりの実現をめざします。		
全体計画額	— 千円	担当課	人権同和教育啓発課
H22予算額	— 千円	担当課長	池田 忠生

事業名称	快適環境推進事業		
事業内容	別府市環境基本計画の見直しを行い、今後の別府市の環境ビジョンを決定します。 環境新聞をカラー印刷に改め、より分かりやすい内容で継続発行します。 ホテルの棲める水辺空間等環境保全活動に取り組む民間団体の支援を行います。 市民の皆さまの快適な生活環境を確保するため、公害の防止、環境調査に係る事業を継続して行います。		
目標	我が国は昨年9月、地球温暖化防止について、2020年までに温室効果ガスの25%削減を目指すことを表明し、「低炭素型社会」の実現に向けての協議や取組みを推進しています。 本市におきましても国の示す目標値に従って、環境負荷の低減のための協力、市民や事業者に向けての情報発信を行います。 また、水辺環境の保全等の啓発に努め、さらに美しい別府を目指し、ホテルの棲める水辺空間を模索します。		
効果	一人ひとりの小さな活動や取り組みが地球全体の環境問題の解消、温暖化防止につながっています。		
全体計画額	— 千円	担当課	環境課
H22予算額	3,351千円	担当課長	原田 勲明

事業名称	ごみ減量化及びリサイクル推進事業		
事業内容	缶・びん・ペットボトル及び古紙・古布の資源物収集、ペットボトルキャップ・紙パック・廃食用油の拠点回収を実施し、ごみの減量化を図るとともに、ごみとリサイクル学習会等を通じてリサイクルの推進に努めます。		
目標	今年度より開催予定の「べっぷエコフリーマーケット」等により、更なるごみの減量化及びリサイクル推進の啓発を行い、市民意識の向上に努めます。		
効果	ごみの減量化及びリサイクルの推進に務めることにより、限りある資源の有効利用を図り、資源循環型社会の構築を目指します。		
全体計画額	— 千円	担当課	環境課
H22予算額	17,287千円	担当課長	原田 勲明